

forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
登録番号:T1210005000262 E-mail:info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP:http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

会長就任挨拶

会長 森川 清和

梅雨の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。さて私こと去る5月31日に開催されました総会時の臨時理事会において、ご信任を賜り、本会の会長の重責をお引き受けすることとなりました。心から感謝申し上げますとともに、その期待に応えるべく一層の努力を重ねて参ります。

さて福井県建築士会は、長きにわたり地域の建築環境の向上と安全な住環境の提供に尽力して参りました。これまでの歴史と先人たちの功績に敬意を表しつつ、その業績を引き継ぎ、新たな時代のニーズに応じた活動を推進していきたいと考えている次第です。

昨今、建築士を取り巻く環境は多くの課題に直面しております。環境問題や災害対策、高齢化社会に対応した建築技術の開発など、解決すべき課題は多岐にわたります。これらの問題に対して、会員の皆様と力を合わせ、知恵を出し合い、共に解決策を見出していくことが重要です。また、持続可能な建築の普及や若手建築士の育成にも力を注ぎ、未来を担う人材の育成にも努めて参りたいと思います。

私は、福井県建築士会が地域社会にとって欠かせない存在であり続けるために、精一杯、努力する所存でございます。皆様のご支援とご協力を賜りながら、共に歩んでいけることを楽しみにしております。どうぞ今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

(一社)福井県建築士会 役員名簿(令和6・7年度)

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 支部分, 氏名. Lists board members including 会長 森川 清和 and 副会長 水嶋 伸宏.

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 支部分, 氏名. Lists board members including 常任理事 山田 宏実 and 理事 岸塚 孝夫.

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 支部分, 氏名. Lists board members including 理事 岸塚 孝夫 and 理事 松岡 芳孝.

Table with 4 columns: 役職名, 氏名, 支部分, 氏名. Lists board members including 理事 松岡 芳孝 and 監事 秋田 耕一.

凡例：新は新任。標記のないものは留任

(一社)福井県建築士会 委員会名簿(令和6・7年度)

◆総務委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the General Affairs Committee including 担当副会長 福井 水嶋 伸宏.

◆事業委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Business Committee including 担当副会長 福井 水嶋 伸宏.

◆歴史まちづくり部会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Historical Town Making Department including 担当副会長 南越 松本 正輝.

◆広報文化委員会(続き)

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Public Relations and Culture Committee including 委員 大野 岸本 泰輔.

◆試験業務委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Examination Business Committee including 担当副会長 南越 松本 正輝.

◆会員委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Member Committee including 担当副会長 若狭 川辺 盛雄.

◆まちづくり委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Town Making Committee including 担当副会長 南越 松本 正輝.

◆広報文化委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the Public Relations and Culture Committee including 担当副会長 大野 金子 隆司.

◆CPD/専攻建築士委員会

Table with 4 columns: 委員名, 支部分, 氏名. Lists members of the CPD/Advanced Architect Committee including 担当副会長 大野 金子 隆司.



ホームページバナー広告を募集しています

(広報文化委員会)



当会HPへは、県内の建築士をはじめ関連企業の方から多くのアクセスがあります。是非、掲載のご検討をいただき、貴社の宣伝や事業のPR等にご活用ください。

バナーの掲載は、トップページ下部となります。

詳しくは、下記URLもしくはQRコードのリンク先をご覧ください。

<https://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/kyosan>

情報提供

コーナー



- 住宅の部分的な断熱改修についての事例集・パンフレットの公開について (R6.6.28) 国土交通省HPにてご確認ください。

<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/shoenehou.html>

[定期報告の必需品]

風速計、CO₂測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局 (TEL 0776-24-8781)の方へお問い合わせ下さい。

令和6年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は下記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

- WEB申込み……………9,500円/1名
- 郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/>

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

土木系の
監理技術者の受講も
可能です。

◆令和6年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日	
福井	6月5日(水)	8月7日(水)
	10月2日(水)	12月11日(水) 2025年2月5日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月22日(水) 2025年2月27日(水)

福井会場/第2演習室(定員12名)
敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

建築士会が行う 監理技術者講習 の特色

- 1 建築に特化した実務に役立つ講習
- 2 わかりやすく利便性の高いテキスト使用
- 3 建築士会CPD単位6単位の付与
- 4 上記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。



お知らせ 令和6年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和3年度中に受講された方は、令和6年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財)建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。なお、パソコン・スマホ・タブレット等による申込みを行うことが出来ない事由がある方につきましては、福井県建築士会にお電話ください。

CPD単位が6単位
つきます。昼食を
用意しています。

第1回 令和6年7月8日(月) (定員60名) 第2回 令和7年2月18日(火) (定員50名)

ところ：福井県中小企業産業大学校（福井市下六条町16-15）
受講料：12,980円 講義方式：DVD講習



お知らせ 令和6年度 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けられました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年は令和3年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習1回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

更新講習 CPD2単位(定員24名)

と き：令和7年1月22日(水) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

新規講習 CPD5単位(定員12名)

と き：令和7年2月13日(水) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。http://www.kenchikushikai.or.jp

問 合 先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

ご案内

今庄宿重伝建地区 修理技術者研修会

(主催：南越前町教育委員会)

今庄宿重伝建保存地区内の伝統的建造物の修理に携わる技術者(設計監理者、工事施工者、職人)の現場実務研修です。

と き：令和6年8月25日(日) 10:00~17:00

と ころ：若狭屋(南越前町今庄75-13-1)、修理現場

- 今庄宿重伝建地区内の修理、修景の手続き 10:00~
講師：稲吉 昭彦(南越前町教育委員会、今庄宿重伝建担当)
- 今庄宿重伝建地区内の修理設計監理の実務 11:00~
講師：多米 淑人(福井工大教授、今庄宿重伝建審議会委員)
- 旧京藤甚五郎家土蔵修理計画 13:00~
講師：尾野 和之(旧京藤甚五郎家土蔵修理設計監理担当)
- 若狭屋土蔵の修理現場研修 ~16:50
講師：島崎 和臣(若狭屋土蔵修理設計監理担当)
石山 享史(数多くの文化財の瓦工事を担当)
坂井 順一(数多くの文化財の左官工事を担当)

*受付場所、駐車場は申込者に返信で案内させていただきます。

*受講料は無料です。午前または午後だけの受講も可能です。

*事前申込が必要です。先着30人。8月22日(木)まで。

氏名、勤務先または所属を記入してメールでお申し込みください。

申 込 先：ふくいヘリテージ協議会事務局

E-mail: ono-km@beach.ocn.ne.jp

セミナーのご案内

『ふくい建築について』CPD1単位(予定)

と き：令和6年9月5日(木) 10:40~11:40

と ころ：福井県産業会館1号館特設ステージ

①「ふくいの魅力ある建物の紹介」

~ふくい建築賞について~

(ふくい建築賞実行委員長 瀬戸川信之)

②「木造住宅の耐震化に関する補助制度について」

(福井県土木部建築住宅課 小林 清人)

定 員：30名

参 加 費：無料(どなたでも参加できます)

申 込 先：(公財)福井県建設技術公社HP

(http://www.fk-kosha.or.jp/koueki/)

問 合 先：(公財)福井県建設技術公社

TEL 0776-20-0395

主 催：ふくい建築賞実行委員会・福井県土木部建築住宅課・(公財)福井県建設技術公社



第56回 中部建築賞2024 作品募集!



応募期間：令和6年8月1日(木)～8月31日(土)

主催：中部建築賞協議会 <https://www.tkbc.jp/>

応募作品：

(1)令和6年3月31日までに竣工した新築、改修、修復等がなされた建築物。

「一般部門A」公共・文教・生産・商業・厚生・集合住宅・団地計画・都市開発・都市公園などを含む建築物等で延べ面積2,000㎡以上のもの。

「一般部門B」上記の建築物等で延べ面積2,000㎡未満のもの。

「住宅部門」主要用途が住宅。(集合住宅を除く)

(2)作品は、中部圏(愛知・三重・岐阜・静岡・福井・石川・富山・長野・滋賀の9県)内で実施されたもの。

(3)建築確認等が必要なものについては、その手続きが完了しているもの。

応募料：一般部門A：45,000円 一般部門B：38,000円、住宅部門：15,000円

審査委員：乾 久美子(横浜国立大学都市イノベーション研究院Y=GSA教授〔審査員長〕)

金子 尚志(千葉工業大学教授)

櫻木 耕志(岐阜工業高等専門学校建築学科准教授)

塩見 寛(都市環境デザイナー)

筒井 裕子(建築家)

藤吉 洋司(建築家)

山本 和典(建築家)

横山 天心(富山大学 芸術文化学部准教授)

申込書提出(問合せ)先：「中部建築賞協議会」

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目3-26 昭和ビル2F東海建築文化センター内
TEL 052-262-0838 FAX 052-262-0839 E-mail:tkc@rapid.ocn.ne.jp

えいじゅ通信 VOL. 115

From 女性委員会



◆活動報告

6月22日出東海北陸ブロック会女性協議会前期会議がWebで行われました。

2月にはブロック大会が開催されます。他県の建築士と交流を深めるチャンスです。

是非是非ご参加下さい。



【「建築の言葉・言葉の建築」考⑤ -住まいの言葉(4)-】

川本豊・廣瀬廣嗣・川端秀和・朝日海秀・市川秀和



旅・漂泊・住まい — 松尾芭蕉・井上井月・種田山頭火 —

私はやうやく『存在の世界』にかへつて来て帰家穩坐ともいひたいこちがする。私は長い間さまようてゐた。からだがさまようてゐたばかりでなく、こころもさまようてゐた。在るべきものに苦しみ、在らずにはゐないものに悩まされてゐた。そしてやうやくにして、在るものにおちつくことができた。そこに私自身を見出したのである。(昭和九年の秋、其中庵にて、山頭火)

「旅から旅へ」自選句集『草木塔』より(村上護編『山頭火 句集』春陽堂書店2011)



芭蕉と曾良



井上井月



種田山頭火

今回は近世・近代の著名な俳人3名を取り上げ、我が家を発って再び帰る「旅」と我が家を捨て放浪する「漂泊」で詠まれた言葉から、住まいの場所を考察する。まず「奥の細道」の旅を終えた芭蕉(1644～1694)が、翌元禄三年(1690)春に大津国分山の「幻住庵」に滞在し、その折の感懐を綴った『幻住庵記』に着目する。その末尾の一句「先たのむ樵の木も有夏木立」から芭蕉における「旅を栖とす」の真意が解き明かされる。初句「先たのむ」がポイントであり、絶対的「信」を見た不動の樵の木が立つ場所にこそ、幻住庵の仮住まいであっても芭蕉は、わが身の命を預けうることが出来たのである。

つぎに幕末の井上井月(1822～1887)である。信濃伊那谷の村々を移り歩き、芭蕉の『幻住庵記』を誦んじて、求めに応じて襖に寸分違わず揮毫した逸話もあり、終生この地に留まって漂泊の人生を過ごした。師走の枯れ田に行き倒れているところを発見され、最寄りの家で息を引き取った。こうした井月の句「落栗の座を定めるや窪溜り」に詠まれた「座」「窪溜り」から、定住先のない漂泊でこそ求めう場所があるのである。

最後に自由律俳句で知られる種田山頭火(1882～1940)を考察する。防府市の大地主の長男として生まれたが、やがて一家は没落し、飲酒のため身を持ち崩して禅寺で出家得度し、庵住した。そして放浪行乞に発って、庵住と行乞を終生繰り返した人生であった。井上井月を慕って念願の墓参を果たし、そこで「お墓したしくお酒をそぐ」と詠んだ。冒頭の『草木塔』の引用文からも、旅と漂泊を合わせ持つ独特な場所性が開かれている。

我が家から旅へ、また漂泊へと往還する事態で詠まれた言葉を手掛かりに住まいの場所を考察すると、人間の生きる意味を問わざるを得ないのである。(川本 豊/福井工業大学)